

対象	1年次	開講期	後期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	塚本、齋藤、大島			実務 経験	有	職種	システムエンジニア（塚本、大島）、 運用エンジニア（齋藤）				

授業概要

情報処理技術者試験、ベンダー資格などの各種検定試験対策を行います。

到達目標

情報処理技術者試験に合格することを目指す。経営を取り巻く外部環境を正確に捉えるための動向や事例を知ることが合格水準であり、合格すると企業就職後の即戦力、中核的人材となる素質をもつことを証明できる。システム開発においては設計～運用・保守において上位者の方針を理解し、自ら技術的問題を解決できるようなワンランク上のITエンジニアになることが目標である。

授業方法

情報処理技術者試験に合格することを目標に、試験範囲の講義に加え、過去問演習、解説を行う。習熟度確認のための小テスト、eラーニングによる家庭学習課題等、授業の進捗に合わせて適宜実施し、評価に組み入れる。また、前回の講義内容を理解し習得済みであることを前提とした講義を行う。理解不足は放置せず、復習してから講義に臨む必要がある。

成績評価方法

過去問題や課題、理解度確認の小テストを総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。

履修上の注意

資格試験は、講義時間内の学習だけでは合格困難であり、学生自身が主体的に自宅学習を進めることが肝要である。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応をする。理由の無い遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることを求める。（詳しくは、最初の授業で説明。）授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

教科書教材

資料を配布する

回数	授業計画
第1回	ガイダンス、基礎理論
第2回	アルゴリズムとプログラミング
第3回	ハードウェアと構成要素

第4回	マネジメント
第5回	ソフトウェア
第6回	データベース
第7回	ネットワーク
第8回	セキュリティ
第9回	システム開発技術
第10回	ストラテジ
第11回	過去問題演習(1)
第12回	過去問題演習(2)
第13回	過去問題演習(3)
第14回	過去問題演習(4)
第15回	過去問題演習(5)